

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 鶴ヶ島市の防災対策について (30分)</p> <p>阪神淡路大震災、そして一昨年(2011年)の東日本大震災、また首都圏直下型地震、あるいは南海トラフ巨大地震の予測発表など、まさに地震国日本を改めて認識するところです。</p> <p>平成25年1月に「地域防災計画の見直しに係る平成25年度における防災・災害対策」について、政策説明会で説明がありました。埼玉県(鶴ヶ島市)のほぼ中央を深谷断層、想定震度がマグニチュード7.5、それから関東平野北西縁断層帯、想定震度がマグニチュード8、これらが重なり合って走っています。3.11から2年が経過していますが、被災地の復興は遅々として進んでいません。そのような事からまず防災や減災から行うべきだと考え、以下の質問を致します。</p> <p>(1) 本市における公共施設の建物、道路、橋などのライフラインに対する耐震化の現状</p> <p>(2) 昨年までの防災訓練の成果と今後の対応について</p> <p>(3) 自主防災組織の現状と民間マンションの防災組織の現状について</p> <p>(4) 「安心・安全のまち」防災都市づくりの促進に対して来年度予算への考えは</p> <p>(5) 災害時要援護者の対応について</p>	<p>市長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>2 自殺者の減少対策 (20分)</p> <p>平成20年の厚生労働省の調査では、うつ病などの精神疾患治療のため、医療機関を受診している人が323万人おり、国民の40人に1人の割合となっています。</p> <p>平成23年の自殺者数は3万651人と14年連続して3万人を超えていましたが、平成24年は2万7,858人であり、減少したとは言え、大勢の人が自殺しているのが現状です。そして原因の多くは精神疾患にあると言われています。このほかに引きこもり、虐待、いじめ、アルコール依存症問題など国民や市民の心の健康問題が大いに影響を与えています。そのような観点から平成23年第3回定例会の一般質問に続いて、この問題を質問させていただきます。</p> <p>(1) 精神障がい者(うつ病など)への取り組みについて</p> <p>ア 職員に対して心のケアは</p> <p>イ 学校教職員に対して心のケアは</p> <p>(2) 小中学校におけるいじめによる自殺予防対策について</p> <p>(3) 自殺予防対策について</p>	<p>市長 教育委員会 委員長</p>